

研究課題名	大阪公立（市立）大学医学部附属病院で治療を施行した COVID-19 重症肺炎患者の各時期における患者背景、治療方針、成績などの比較検討
研究の意義・目的	新型コロナと呼ばれる COVID-19 は、重症肺炎となった場合には命を落とす可能性があります。日本でも第1波から第6波までの流行を経験し、死亡例も多く報告されています。しかし、未だによくわからないことも多い疾患です。大阪公立（市立）大学医学部附属病院では、重症コロナ肺炎の治療を行ってきました。今までに治療した重症コロナ肺炎患者さんの特徴や治療成績などを研究報告することは、新型コロナを知る上で非常に大切なことです。そのため、本研究では各流行時期での新型コロナについて比較検討することを目的とします。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可日～ 2026年3月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2021年4月～2022年4月に大阪公立（市立）大学医学部附属病院に新型コロナ重症肺炎（COVID-19）のため入院され、心臓血管外科が中心となった重症コロナチームで治療を行った方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、CT画像、治療方法（薬剤の種類、体位、人工呼吸器の設定）、予後】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立（市立）大学医学部附属病院コロナチームのみで行い、他の機関に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立（市立）大学医学部附属病院のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立（市立）大学大学院医学研究科 心臓血管外科学 研究責任者 柴田利彦
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学、集中治療医学 （担当者氏名）藤井 弘通 電話番号：（06）6645-3980